

IND-4508-2412

ハイサームP

装置の加熱用熱媒体油(可燃性液体類)

ハイサームPは、引火点250℃以上を有する可燃性液体類に分類される鉱油系熱媒体油です。ハイサームPは高度精製基油を使用しており、高温酸化安定性ならびに熱安定性が非常に優れているため、長時間の使用でもスラッジの生成を抑制します。また以下の間接加熱法の特長を十分に発揮できます。

- (i) 低圧にして高温が得られる。
- (ii) 局部加熱を防ぎ均一加熱ができる。
- (iii) 温度、伝熱量の制御が自由で精密である。
- (iv) 急熱、急冷操作が可能である。

●特長

1. 引火点が250℃以上

ハイサームP (Plus) は250℃以上の引火点を有し、消防法において、危険物には該当せず、可燃性液体類に分類される商品です。

2. 熱安定性、酸化安定性に優れている

循環使用される熱媒体油には熱分解安定性と高温酸化安定性が強く求められます。これらの性能が低いとカーボンやスラッジが生成され管壁などに付着すると、熱媒体油の熱伝導率が低下するとともに循環不良を起こします。

ハイサームPは、熱・酸化劣化を起こしやすい成分を高度な特殊精製工程で除去した上に特殊添加剤を配合したものです。このため、高温で長時間使用してもスラッジの生成が少なく、装置の円滑な運転が可能で保守管理が容易となります。

3. 揮発性・蒸気圧が低く、引火点が高い

ハイサームPは、蒸発損失が少なく、また蒸気圧も低いので、循環システムの蒸気閉塞や、ポンプのキャビテーションを防ぎます。

4. 低温流動性が良く、粘度変化も少ない

ハイサームPは、流動点が低く低温流動性に優れているため、装置始動時の局部過熱を防ぎます。また粘度指数が高いため、温度変化による粘度の変動が少なく、安定した流動性を維持します。

5. 毒性、臭気がない

ハイサームPは、石油炭化水素系であるため安全性が高く、特有な臭気がありません。

6. 加熱効率が良い

ハイサームPは、比熱、熱伝導度が高く、単位量当たり授受できる熱量が大きく経済的です。

●使用上の注意事項

空気に直接接触する環境では使用できません。密閉型間接加熱システム内の空気を窒素などの不活性ガスでパージした後に使用してください。また、油温が260℃を超えないようご注意ください。

●可燃性液体類の取り扱いに関わる注意事項

- ① 危険物の屋内または屋外貯蔵所に同時貯蔵する場合、原則として危険物と可燃性液体類のそれぞれを取りまとめて、相互に1m以上の間隔を置いて貯蔵することが必要です。
- ② 可燃性液体類は、数量2立方メートル(2千リットル)以上で指定可燃物となり市町村条例の規制を受けます。

●荷姿

200Lドラム、20Lペール缶

●用途

- (1) ゴムおよびプラスチックの成形、加硫、カレンダー処理。
- (2) アスファルトプラント、および燃料タンクの加熱。
- (3) タイル、リノリウム、紙製品ルーフィング材含浸、はり合わせ、接着、乾燥。
- (4) 木材、合板、ベニアの乾燥、はり合わせ。
- (5) 染料、油脂工業、化学薬品、ワニス、樹脂、その他化学工業などでの合成。
- (6) 電線および電気部品、機械部品の塗装、絶縁、接着、乾燥。
- (7) 印刷でのロール加熱
- (8) パネルヒータ
- (9) その他

●ハイサームPの代表性状

種類	32	68	100
色 (ASTM)	L0.5	L0.5	L1.5
密度 (15°C) g/cm ³	0.840	0.861	0.886
動粘度 (40°C) mm ² /s	35.0	68.3	102
動粘度 (100°C) mm ² /s	6.39	9.39	11.4
粘度指数	136	115	98
引火点 °C	252	262	266
流動点 °C	-12.5	-15.0	-12.5
酸価 mgKOH/g	0.01	0.01	0.02
銅板腐食 (100°C, 3h)	1	1	1
消防法危険物分類	可燃性液体類		

※代表性状値は、商品の改定により、予告せずに変更場合があります。
(2024年12月)



取扱上の注意

▼取扱いについては下記の注意事項に従って行って下さい。

ハイサームP32、ハイサームP68

成分：	潤滑油基油、潤滑油添加剤
GHS分類	該当しない
GHSラベル要素 注意書き： 安全対策	<ul style="list-style-type: none">• 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。• 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。• 眼に入れないこと。飲み込まないこと。• 取り扱い後はよく手を洗うこと。• この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
応急措置	<ul style="list-style-type: none">• 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。• 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。• 眼に入った場合：多量の流水で洗眼し、直ちに医師に連絡すること。• 皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。
保管	<ul style="list-style-type: none">• 直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。• 一度栓を開けた容器は必ず密栓しておくこと。
廃棄	<ul style="list-style-type: none">• 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則にしたがって廃棄すること。• 不明な場合は購入先にご相談の上処理すること。

ハイサームP100

成分：	潤滑油基油、潤滑油添加剤
GHSラベル要素	
絵表示：	なし
注意喚起語：	なし
危険有害性情報：	なし
注意書き：安全対策	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 ・保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。 ・眼に入れないこと。飲み込まないこと。 ・取り扱い後はよく手を洗うこと。 ・この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
応急措置	<ul style="list-style-type: none"> ・飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。 ・飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。 ・眼に入った場合：多量の流水で洗眼し、直ちに医師に連絡すること。 ・皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。
保管	<ul style="list-style-type: none"> ・直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。 ・一度栓を開けた容器は必ず密栓しておくこと。
廃棄	<ul style="list-style-type: none"> ・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則にしたがって廃棄すること。 ・不明な場合は購入先にご相談の上処理すること。